



# 2011年 ドリームごよみ 6月

## 高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム



事業所オープンから4ヶ月目に入りました。

まだまだ新米ですが私たち職員も良いチームワークが出来てきています。

トレーニーも3名増え新しい風が吹いています。

今月の「出前映画」「ジャズピアノ」に地域の方が参加して下さいました。

「ドリーム」を理解し、協力していただけるのはとてもうれしいですね。

トレーニーが楽しく生き生きと生活できる最高の「ドリーム」になるようがんばります

(くにちゃん/職員)。



### 6月のイベント



#### 【富士見ふれあいのつどい】

6月18日は、ご存知の方もいると思いますが、富士見地域センターにて「富士見ふれあいのつどい」が行われました。私たち調布ドリームは今年も無事参加させていただきました。お祭りでは、あんみつ販売、手作品などの物品販売、舞台での合唱、活動発表などを行いました。



この日は、あいにくの曇り空で、あんみつを150食分作っていたので売れるか心配していたんですが、見事にみんなの力で完売することができました。物品もたくさん売れ、とても良かったですね。トレーニー達の販売意識が高かったからではないでしょうか！今回の祭りでも久しぶりに顔を見せに来てくれた方や、ボランティアの方など沢山の方が参加されたので、活気があり楽しかったです。また、発表も沢山の前方で行うことができたし、とてもよく聞いてくださったので成功だったと思います。今回の祭りも無事終わることができ安心しました。みんなで協力したからこそ、楽しいお祭りとなりましたね(こうすけ/職員)。

5月から調布ドリームに参加させて頂いている、トレーニーきみよし&妻ようこです。富士見祭りでは、はじめて皆さんの発表や合唱を聞きました。発表の時間、ようこはあんみつを売っていたので直接は見られませんでした。息子が写真や動画で報告してくれました。合唱は一人一人の声が大きく聞こえて、感動しました。素晴らしかったです。息子から皆さんの様子を聞いた、と言うのも私にとっては興味深く楽しい報告でした。

息子は高校3年、体はデカイのですが、子どもで未熟です。機会があれば皆さんの中で勉強させて頂くことが出来れば、と思っています。宜しくお願いします(きみよし/トレーニー&ようこ/家族)。



#### 【防災訓練】

6月25日、防災訓練がありました。調布消防署の方に来ていただきました。なんと、消防自動車がありました。まず、模擬「119番」の電話訓練をしましたが、ポイントは以下です。

- (1) 火事が、救急が、を伝える。慌てないこと！

(2) 住所「調布市飛田給2丁目2番7号 TBK ビル1階」を伝える。ゆっくり、はっきりと！

(3) 救急車、病状(意識はあるか?)、主治医は誰か、を伝える。

調布ドリームの場合、地震の時の対応は、グラツきたら、まず机の下に入って頭を守る、揺れが落ち着いて、上からガラス等落ちてこなければ外へ出る(ドリームの前は広い駐車場なので)、とのことでした。また、阪神大震災のビデオを観ました。次回は消火器の使い方、AED の使い方を教えていただく予定です。とても勉強になりました。調布消防署の方達、誠にありがとうございました(さんちゃん/職員)。

## 🍀 プログラムのご紹介 🍀

6月は以下のプログラムを行いました:「グッズメイキング」「音楽」「卓球」「料理教室」「トランプ」「認知リハ」「出前映画『スウィングガールズ』」「カラオケ」「工作」「チャリティーバザー」「ゲーム」「運営委員会」「スノーボード講座」「ジャズピアノ」「ドリーム・ラボ」「絵手紙」「編物教室」「ミーティング(さんちゃんミーティング、料理ミーティングなど)」。

今月は「工作」「トランプ」を紹介します。また、「当事者の集い・家族の集い」についてもご紹介します。

### 【工作】

かつての自分のことを少しだけ思い出しながら・・・「創る」という形で表現していただいた6月でした。蒲鉾板で自分の乗った車図鑑、乗っていたバイクを立体に、懐かしいキャラクターや人物画、それぞれ個性的な蒲鉾板に変身しています。蒲鉾板で、いつかドリームを飾り、訪れた方の気持ちに沿うような作品を創れたらいいねえ・・・と、やすりをかけた蒲鉾板を前に話しあいました。



いっぱい並べたらかわいいね。つなげて大きい作品にしてもいいね。電動糸のこの音とともに2時間はあっというまに過ぎてしまいました(ペアさん/コーチ)。

工作では、皆が自由に作品をイメージして、自分の作品を製作しました。今回は板でしたが、色々な品物で作品を作ります。第一に、白紙に、自分の考えを、10個～20個描いて、気に入ったアイデアの具体的なサイズや作り方を紙に書いてから作り始めます。途中で作り方を変更したりすることもありますが、安全で確実な作業をして、楽しみながら作品を作って、考えや脳のトレーニングやリハビリをする面白い時間です。私は、オートバイを作りました。昔、乗っていたバイクを作ろうと思いました。タダ、自分が乗っていたバイクは、風の抵抗を受けないよう、FRPやプラスチックのカウルが付いている物が多かったですが、自分の思い出しや、理想で作っているの、曖昧な部分が有りましたが、理想を思い出す時間が有り、楽しかったです。又、作品が残ったり、人の賛否を聞ける、良い時間です(こうちゃん/トレーニー)。

### 【トランプ】

6月7日の午後、レクリエーションの時間に「トランプ遊び」をしました。

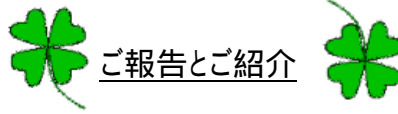
2班に分かれて、それぞれ、ババ抜きやジジ抜き、神経衰弱、七並べ、ブラックジャック、インディアンポーカーなどのゲームをしました。ババ抜きやジジ抜きなどは単純なゲームではありますが、人数も多かったせいか意外に盛り上がり、1回ゲームが終わっても「もう一回やろう!」という感じで、みんな夢中になって楽しんでいました。トランプをやろう」と言い出した私としては、皆さんに楽しんでもらえるかどうか心配ではありましたが、盛り上がっている様子を見て、良かったなぁと胸をなでおろしたところです(いしちゃん/職員)。



とにかくトランプカードが楽しめれば良い。神経衰弱は勝てる競技では無い。ババ抜きで勝ったが、それでは自慢できない。だけど楽しかった(サトシン/トレーニー)。

## 【当事者の集い・家族の集い】

毎月第1日曜日に「当事者の集い・家族の集い」を開いています。毎回参加者も多く、月一回家族が集まれる貴重な時間です。主人が倒れて3年、これまでたくさんの人に支えられてきました。これからは少しずつ恩返しできたらいいなと思い今回お世話係をさせていただくことになりました。どうぞよろしく願いいたします(かわちゃんノ家族)。



## ご報告とご紹介

### 第14回ドリームサロンのお知らせ ～高次脳機能障害を、知ろう、語ろう、もっと身近に～

7月23日(土)13時～16時、活動センターにおいて、田中眞知子氏(当会理事・社会福祉士)をゲストにお招きして、「高次脳機能障害の分かり易いお話」をしていただき、その後、当事者・家族と共に語りあいましょう。お申込みは、最終ページ最下段のFAX又は、E-MAILで、お名前・住所・連絡先をお知らせください。多くの方のご参加をお待ちしています。

### 東日本大震災チャリティバザーのご報告

6月11日(土)チャリティバザーでは、地域の皆様から物品や農家のお野菜をご提供いただきました。またドリーム関係者の皆様から多くの物品提供をいただきました。そして悪天候の中たくさんのお客様がおいで下さいました。今回の収益金、10,420円は、全額「NPO法人脳外傷友の会」へ送り、被災地の障害者の方々に届けられます。ご協力ありがとうございました。

### ご寄付いただきありがとうございました。

小澤久子様、坂口哲也様、松崎嘉伸様、ご寄付いただきありがとうございました。

調布ドリームは、昨年末にNPO法人格を取得し、今年4月から高次脳機能障がい者活動センターを開設したばかりで、現在運営資金が大変不足しております。社会で行き場のなくなりがちな高次脳機能障害者の未来のために、皆様のご協力をいただきつつ運営をして参りたいと思っております。皆様の暖かいご支援を心よりお待ち申し上げます。

## 【ご寄付のお振込先 郵便局 00180-9-651828 「調布ドリーム」】

通信欄に「寄付」と明記のうえ、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入下さい。追って領収書を送らせて頂きます。またドリームごよみにお名前を掲載させて頂きますので、匿名ご希望の場合は、その旨も通信欄にご記入願います。

### ご見学・ボランティア

ご見学：2日(木)と21日(火)にYさんご夫妻(調布市)、17日(金)と24日(金)にKさんご夫妻(稲城市)、21日(火)にSさんとHさん(調布市、ピアノ鑑賞)、29日(水) Kさん(小金井市)

ボランティア：4日(土) ちささん

ボランティアのえのちゃんから感想をいただきました。

「今年の4月から調布ドリームさんに参加させていただいています。スタッフのまっちゃんとは4年前からのお付き合いで、高次脳機能障害や精神障害を抱える人たちが地域社会で周囲のさまざまな人々と豊かなコミュニケーションをしながら暮らしていくためには、どんな問題がありどんな工夫をすれば良いのかを研究しています。

4年前、見学させてもらった精神病院の閉鎖病棟や保護室は衝撃的でした。すべての窓に鉄格子がはまっていて、どこへ移動するにも看護師さんが鍵の束を取り出すのです。私が衝撃を受けたのは、鉄格子や鍵といった物理的道具によって、人が隔離・管理されていたという点だったのだと思います。そこには言葉もコミュニケーションもなく、ただ窒息するような閉ざされた空間が存在していました。

どうすれば開放的空間がつかれるのか？ジェノバでお会いしたセンター長 Paolo F. Peloso 氏の言葉に、「(このデイセンターで)僕はスタッフと利用者が別々に食事をしているのを見て、とても嫌な気分になったんだ。精神病院時代を思い出したからね」

というのがありました。この「嫌な感じ」「変な感じ」というのを感じる心がとても重要なのだと思います。

調布ドリームの長、ちずさんもそんな感受性を持っておられる方だと思います。皆で調理の買い出しに行ったとき、「下の名前呼び合っている自分たちって、他のお客さんからどう見えているんだろう？」と感じられたそうです。この言葉を聞いて、ちずさんは客観的他人の目を持ち、自分たちのコミュニケーションをきちんとモニターしておられるなあと私は感じました。その目が今の調布ドリームにつながっているのではないかとと思っています(えのちゃん/ボランティア)。」

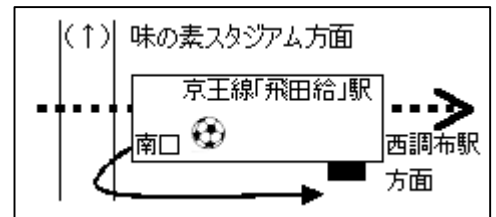
**東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介** 電話： 03 - 3200 - 0077

東京都心身障害者福祉センター 月～金 9時～12時、12時45分～16時(祝日・年末年始を除く)

とうきょう高次脳機能障害インフォメーション <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>

**調布ドリームご利用ガイド**

- \* ご利用には、お住まいの自治体(市、区役所)による障害福祉サービスの支給決定(受給者証の交付)を受ける必要があります。
- \* 利用料は障害者自立支援法の規定に基づきます。
- \* まずは見学においで下さい。ご不明な点は、その際にご相談ください。



**7月の予定(都合により変更することがございます)**

多くの方のご見学を、お待ちしております。

| 日  | 月    | 火                     | 水                 | 木                       | 金                | 土                   |
|--|------|-----------------------|-------------------|-------------------------|------------------|---------------------|
| 火曜日～土曜日 10:00～15:00<br>10:00 ラジオ体操<br>MT ミーティング、SST 社会技能訓練 |      |                       |                   |                         | 1 食材買物<br>/卓球    | 2 料理教室              |
| 3 家族の集い<br>当事者の集い  | 4 休  | 5 認知リハ<br>/カラオケ       | 6 グッズメーカー<br>/音楽  | 7 脳トレ<br>/バザー-SST       | 8 バザー準備<br>/卓球   | 9 チャリティーバザー<br>/反省会 |
| 10 休   | 11 休 | 12 料理・サロンMT<br>/運営委員会 | 13 グッズメーカー<br>/音楽 | 14 映画&料理MT<br>/ラボ・サロンMT | 15 工作<br>/卓球     | 16 絵を描こう<br>/出前映画   |
| 17 休   | 18 休 | 19 ゲーム<br>/サロンリハーサル   | 20 編物教室<br>/音楽    | 21 さんちゃんMT<br>/サロンSST   | 22 サロン準備<br>/卓球  | 23 第14回<br>ドリームサロン  |
| 24/31 休  | 25 休 | 26 認知リハ<br>/サロン反省会    | 27 グッズメーカー<br>/音楽 | 28 詩を書こう<br>/ジャズピアノ     | 29 ゲーム<br>/詩を書こう | 30 料理SST<br>/絵手紙    |

調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています

**<<編集後記>>**

先月号から、こよみに次月の予定表を入れるようになりました。  
もっともっと紹介したいプログラムが目白押しなので次号以降もご期待ください。  
節電の夏、涼しくなるような紙面を目指してがんばります(ま)



「ドリームごよみ 6月」 2011年7月7日 発行

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

〒182-0036 調布市飛田給 2 - 22 - 7 TBKビル1階、京王線「飛田給」駅南口徒歩1分

TEL/FAX: 042 - 444 - 3068 E-mail: [info@chofudream.com](mailto:info@chofudream.com)